

京都大学次世代研究者育成支援事業「白眉プロジェクト」【グローバル型】提案書 作成・記入要領

作成に当たっては様式及び以下の指示に従い 10.5 ポイント以上の文字等を使用して記入してください。所定の様式の改変は認めません。写真・図表等のカラーの別は問いません。英語で記載した提案書も受け付けます **PDF 形式でご提出ください**。なお、提案書に重大な不備又は虚偽があった場合は、審査に付されないことがあります。

受付番号

登録完了メールに記載の受付番号が自動的に入力されます。

1. 応募基本情報（※登録サイトへ入力）

(1) 氏名（姓・名）、氏名（ローマ字表記）

応募者の氏名を日本語及びローマ字表記により正しく記入してください。

(2) 自宅住所、居住国及び連絡先

自宅住所、居住国、連絡の取れる電話番号及びメールアドレスを記入してください。

(3) 生年月日、年齢及び性別

生年月日は、西暦で記入してください。

年齢欄は、2020 年 4 月 1 日現在の年齢を記入してください。

性別欄は、性別（男又は女）を選択してください。

(4) 学位（取得年月日）

博士の学位を有している場合は「あり」を、有していない場合は「なし」を選択してください。

(5) 国籍（国名）

日本の場合はチェックを入れ、その他の場合は国籍（国名）を記入してください。

(6) 現所属及び職名

現在の所属先（研究機関・部局）及び職名について正確に記入してください。

日本学術振興会特別研究員などについては、受入先を所属先として記載してください。

例：〇〇大学大学院〇〇研究科・日本学術振興会特別研究員（P D）

(7) 研究課題名

本提案に係る研究のタイトルを日本語の場合は 100 字以内で、英語の場合は 50 ワード以内で簡潔に記入してください。

(8) 希望する職種

希望する職種について、准教授または助教の必ずいずれか一つを選択してください。

(9) 受入部局・専攻、受入研究者及び受入先の内諾

研究を予定している場所について記入してください。記入に当たっては、可能な限り受入研究者名まで記載してください。

採用後の研究場所については自ら準備することが望ましいことから、事前に採用後の研究場所について受入先の了解を得ている場合は、当該受入先（部局名、専攻名、研究者名等をできる限り詳細に記載）を記入し、了解済みにチェックをしてください。

なお、受入先の了解を得られていない者は、希望する研究場所を記入し、希望にチェックをしてください。

(10) 関連研究分野

別添の科学研究費助成事業「審査区分表」の「小区分」の中から、あなたの研究に最も関連するもの及び次に関連するものを必ず二つ選択の上、「中区分」とともに記入してください。

記入例) 小区分「哲学および倫理学関連」と「思想史関連」を選択した場合

中区分 1：思想、芸術およびその関連分野 小区分：01010 哲学および倫理学関連

中区分 1：思想、芸術およびその関連分野 小区分：01040 思想史関連

(11) 研究分野詳細

研究分野の詳細を日本語の場合は 100 字以内で、英語の場合は 50 ワード以内でご記入ください。

2. 提案書 ※20MB 以内で作成を行うこと

(1) 氏名

応募者の氏名を日本語又は英語により正しく記入してください。

(2) 学位（取得した大学または機関・取得年月日）

学位については、称号及び取得した（あるいは取得予定の）大学または機関及び取得年月日を西暦で記入してください。

(3) 顔写真

撮影後 3 ヶ月以内の顔写真の電子データを貼り付けてください。

脱帽、正面たて 40mm、よこ 32mm 程度のサイズにしてください。

(4) 学歴及び職歴

2020 年 4 月 1 日の状況で記載してください。

学歴は、高等学校卒業以降のものについて順を追って記載してください。なお、中途退学であっても省略せずに記載してください。また、海外留学なども記載してください。

職歴には、職歴の全てを記載してください。なお、職名、地位等を具体的に記載し、各職歴について終期を明記してください。

3. 採用後に取り組む研究について（5 ページ以内）

(1) 研究の概要

提案書に記載している指示に従って、本提案に係る概要を日本語の場合は 100 字程度で、英語の場合は 50 ワード程度で記入してください。

(2) 研究計画等

提案書に記載している指示に従って、記入してください。

研究目的としては、研究の全体構想及びその中での本研究の具体的な目的について、その要旨を冒頭に挙げ、研究の学術的背景、採用期間内に何をどこまで明らかにしようとするのか、当該分野における本研究の学術的な特色・独創的な点及び予想される結果と意義など、焦点を絞り具体的かつ明確に記入してください。

研究計画・方法は、研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法について採用期間内の計画を記入してください。また、本研究を遂行する上での具体的な工夫なども記入してください。

研究場所については、採用後の研究場所に関する受入先との連絡調整の状況や、本研究を実施するために使用する研究施設・設備・研究資料等採用後の研究環境の状況を記入してください。

また、自ら研究場所を確保できていない者は、どのような環境で本研究を実施するかを記入した上で受入先の希望等を記入してください。

研究成果については、本研究の研究成果を社会・国民に発信する方法等を記入してください。

業績については、これまでの研究業績の概要について自由に記載してください。

その他アピールしたいことについてもこの欄に記入してください。

記入に当たっては、本項目全体で 5 ページ以内で記述し、必要に応じて図表を入れることもかまいません。

4. 研究業績について（4 ページ以内）

提案書に記載している指示に従って、これまでに発表した論文、著書、招待講演、受賞、産業財産権等のうち、主要なものを選定し記載してください。

5. 応募の動機と白眉研究者としての抱負について（2 ページ以内）

以下の事項に簡潔に回答してください。なお、本項目は、主として第二次審査の面接において使用します。

- (1) 白眉プロジェクトへ応募した理由を記してください。
- (2) あなたにとっての理想の研究者像とはどのようなものですか。
- (3) 一人の研究者として、現在、世界が抱える諸課題の解決に向けてどのような貢献が出来るとお考えですか。
- (4) 「准教授」または「助教」を職種として希望された理由を簡潔に記してください。